

InterRisk Thai Flood Report <2018 No.05>

ラオスのダム決壊事故

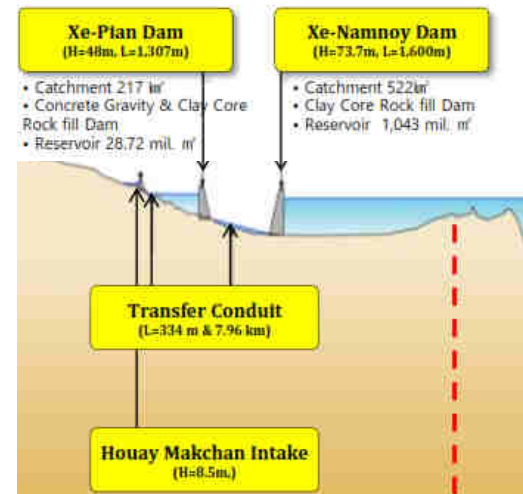
2018年7月23日にラオス南部のアッタプー県サナムサイ郡で建設中の水力発電用ダムが決壊し、大きな被害が発生しました。決壊事故が発生した「セーピアン・セーナムノイダムプロジェクト」では、セーピアンダム、セーナムノイダムと6基の補助ダム（Saddle Dam-A～F：下図参照）が建設されており、総貯水容量は50億m³です。ダムの建設は2013年に開始され、2019年に完工する予定でした。同プロジェクトは、ラオス、韓国、タイの国営企業、民間企業が出資する合弁会社によって進められています。各企業の出資比率は以下のとおりです。

- Lao Holding State Enterprise（ラオス）：24%
- SK Engineering & Construction（韓国）：26%
- Korea Western Power（韓国）：25%
- Ratchaburi Electricity Generating Holding（タイ）：25%

決壊したのは、セーナムノイダム南西の山間に建設された補助ダムの Saddle Dam D です。Saddle Dam D は全長770m、幅8m、高さ16mのダムですが、決壊したのは全長770mのうち約250mの部分です。流出した水量はセーナムノイダム全体の貯水量10億43百万m³に対して4億m³に上っています。



セーピアン・セーナムノイダム



<http://www.pnpclaos.com/index.php/en/project/technical-information>



ダム決壊前後の出来事

2018年7月

22

現地時間 21:00

SK Engineering & Construction の従業員が Saddle Dam D の上部が決壊しているのを発見。同ダム近隣の村に避難警告が出される。施工会社が修復を試みるが大雨による道路の損壊により断念。

23

現地時間 03:00

Saddle Dam D の水位を下げるためセーナムノイダムからの放水を開始。

現地時間 12:00

ダムの決壊が進展する見込みとなったため、政府が河川下流域の村へ避難指示を発令。その後、夕方から夜にかけてダムが決壊し大量の水がセーピアン川に流入。下流域の村で被害が発生。

24

河川の水位が引き続き上昇し 100 名以上が行方不明（死亡者数は不明）。6,600 名が家屋を失う。

25

政府が非常事態を宣言。被害に遭った村を救済するため、アッタプー県がヘリコプター、ボートを出動。さらに政府と協力して服、食料、飲料、薬などを提供。

26

26 名の死亡者、131 名の行方不明者を確認。

27

河川の水位低下後に 1 名の死亡者を確認。死亡者数は今後増加する見込み。犠牲者のうち何人かは自宅に戻ったところで死亡。



<https://www.idsala.com/2018/07/5000.html>

決壊したダム (Saddle Dam D)



<https://www.bbc.com/thai/international-44936818>

住居の屋根に避難する住人

ダム決壊による被害は継続しており、ラオス政府はアッタプー県内の村を中心に行方不明者の捜索を急いでいます。また、アッタプー県に隣接するカンボジアのステントレン県でも一部で浸水による被害が確認されています。

被害者救済のため、ラオス政府は1世帯あたり500,000キープ（約2,000バーツ）の見舞金を600世帯に支払う準備を進めています。



カンボジア ステントレン県での
軍による避難活動の様子

タイにおける被害

ダムの決壊により大量の水がラオス南部のセーピアン川およびカンボジア北部のメコン川に流入しましたが、タイにおける被害は確認されていません。

しかしながら7月はトンキン湾およびベトナム北部に停滞した低気圧により、タイ北部、北東部、ラオス北部、中央部で大雨が発生し、メコン川の水位が上昇しています。この影響によりタイ東北部のルーイ県、ナコンパノム県、ノンカイ県などの一部で洪水が発生しています。



決壊したダムとメコン川、近隣国の位置関係

参照

<http://ngthai.com/environment/12612/lao-dam-collaps/>
https://www.matichon.co.th/bullet-news-today/news_1059208
<https://reliefweb.int/map/lao-peoples-democratic-republic/lao-pdr-dam-collapse-and-flash-flood-emergency-response>
<https://www.bbc.com/news/world-asia-44935495>
<https://www.pptvhd36.com/news/%E0%B8%9B%E0%B8%A3%E0%B8%B0%E0%B9%80%E0%B8%94%E0%B9%87%E0%B8%9E0%B8%A3%E0%B9%89%E0%B8%AD%E0%B8%99/86132>
<https://www.idsala.com/2018/07/5000.html>
<https://www.mekongeye.com/2017/07/12/laos-expects-to-have-100-hydropower-plants-by-2020/>
<https://www.bbc.co.uk/news/world-asia-44936378>
<https://www.sanook.com/news/7436218/>
<https://news.thaipbs.or.th/content/273680>
<https://www.posttoday.com/world/558622>
<https://www.bbc.com/thai/international-44936818>
https://www.matichon.co.th/news-monitor/news_1058941
<http://www.pnpclaos.com/index.php/en/project/technical-information>

MS&AD インターリスク総研株式会社は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等は、お近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

MS&AD インターリスク総研（株） 総合企画部 国際業務グループ
TEL.03-5296-8920
<http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立された MS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.
175 Sathorn City Tower, South Sathorn Road, Thungmahamek, Sathorn, Bangkok 10120, Thailand
TEL: +66-(0)-2679-5276
FAX: +66-(0)-2679-5278
<http://www.interriskthai.co.th/>

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。
また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製 / Copyright MS&AD インターリスク総研株式会社 2018